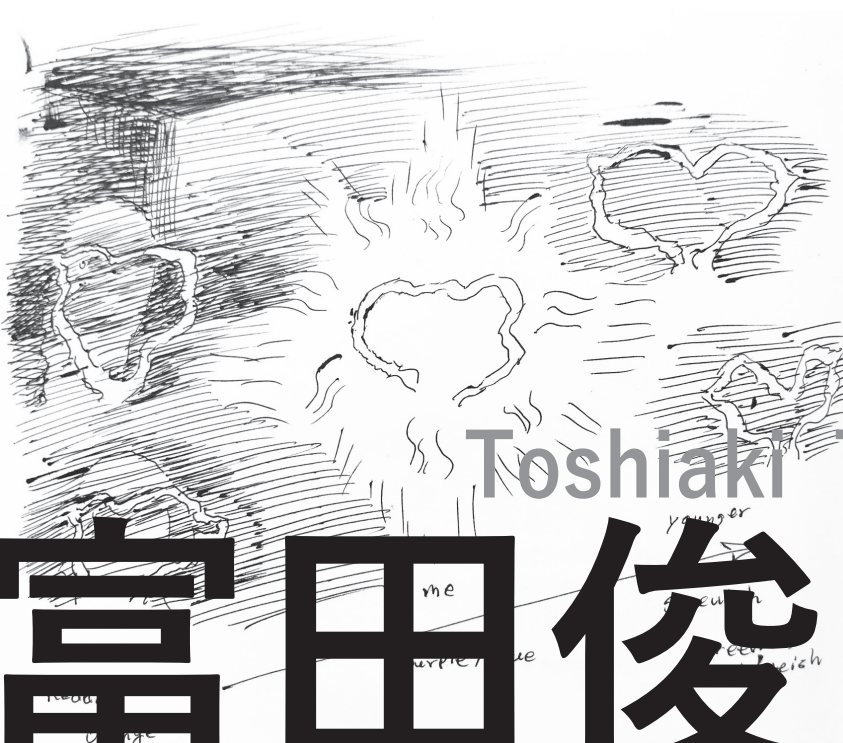




Toshiaki Tomita

富田俊明

Path-Art の
仲間たち

美術館

FMくしろ

リップ・ヴァン・ウィンクルからの手紙

A LETTER FROM RIP VAN WINKLE

Akira Mori

守章

♩ = 108



上：富田俊明 「2018年アントワープ滞在制作中の夢日記」より

下：守章 「AM(zzz 02' 47") Score」より

11月17日(土) → 12月23日(日)

月曜休館 午前10時～午後5時 一般140円(大学生以下無料)

*身体障がい者手帳、療育手帳、精神障がい者保健福祉手帳の交付を受けた方および
付き添いの方、65歳以上の釧路市民は無料。

主催：釧路市立美術館、(一財)釧路市民文化振興財団

共催：公益財団法人 釧新教育芸術振興基金 協賛：アートギャラリー協力会

協力：FMくしろ

釧路市立美術館
Kushiro City Museum of Art

釧路市生涯学習センター3階

〒085-0836 釧路市幣舞町4番28号
TEL0154-41-8181・42-6116(直通) FAX0154-41-8182

リップ・ヴァン・ウィンクルからの手紙

Path-Art の仲間たち

Toshiaki Tomita

富田俊明

美術館

守章

Akira Mori



FM くしろ

Path-Art は、FM くしろで毎週水曜日 15 時 15 分から釧路のアートにまつわるあれこれをご紹介。美術館・芸術館の企画展や、道東で開催される作品展のお話や、ご来釧された作家の方、道内在住のアーティストさんへのインタビューなど、お話をきいてイメージを楽しんでいただきたいアート番組。本展はインタビューを受けた方々の作品を、実際に体験する展覧会です。

今年は、北海道教育大学釧路校で絵画・現代美術を教える富田俊明と、東京を拠点に活動する双子のユニット・守章によるコラボレーション展です。

美術家として出発した20年余前に出会った3人。今回共に展覧会を作ることは、制作を始めた頃の自分に、他者を通して出会うような経験であるといえます。「この展覧会の話がもちあがった時、守（兄）さんが、ぼく（富田）からの古い手紙をまだ持っていると言って、三人でシェアしたんです。それを守（弟）さんが、まるでリップ・ヴァン・ウィンクルからの手紙みたい、と言ったのです。」

リップ・ヴァン・ウィンクルは、アメリカ版浦島太郎。独立戦争時に森を彷徨ったリップ・ヴァン・ウィンクルが異界で遊戯に興じ酩酊して眠ってしまい、起きたら20年経っていてアメリカは独立していた、という物語です。時を跨ぐ対話、異界への旅と遊戯、変性意識、時代の変遷と個人の時間……。2組の美術家が、創作の原点に立ち返り、絵画表現と音響表現による生きたアート空間をつくりだします。

略歴

富田俊明 Toshiaki Tomita

1996 年、東京芸術大学大学院美術研究科壁画専攻修了。富田俊明は、社会生活の中で抑圧されがちなパーソナルな領域を、親密な対話の空間を用いてエンパワーし解放することに興味を持ち、対話を基盤としたナラティヴによる独特な相互主観的世界を作りだす。富田の作品は、横浜トリエンナーレ 2001、オーデンセ市立美術館（デンマーク）、マケドニア国立美術館（マケドニア）などで展示・上映されている。近年は、教育にも関わり、国内外の大学において深い創造体験の機会を提供するとともに、関係性の中での自己実現とイメージの体験に注目している。

守章 Akira Mori

1996 年、双子の兄弟ユニットとしての活動を開始。守章は、私と他者を結び、遠ざける各種メディアが生む「距離感」、集団や自治体等の区分けに存在する見えない「境界」を視聴覚化する制作を行っている。守の作品は、「VIDEONALE7」（ドイツ）や、東京都現代美術館（東京）、十和田市現代美術館（青森）などで展示されている。各地の展覧会に参加し、作品発表を続ける現在、鳥取県でのリサーチ作品からの展開で、釧路の鳥取移民の歴史に関する作品を構想中である。

イベント案内

アーティスト・トーク

日時：11月17日（土）

午後 1 時～2 時（予定）

集合場所：釧路市立美術館Bギャラリー

*要観覧料

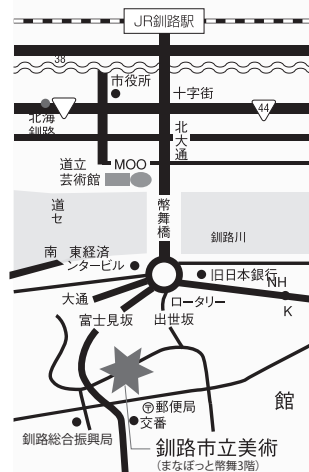
交通案内

- 徒歩の場合
JR釧路駅から徒歩20分（1.6km）
 - タクシーで利用の場合
JR釧路駅からタクシーで約5分
 - バスで利用の場合
くしろバス停留所「釧路三慈会病院」下車徒歩1分
 - 釧路空港からバスで利用の場合
空港前停留所からバスで約45分、MOOバスターミナル下車徒歩5分
- ※地球環境保全のため、

釧路市生涯学習センター

まなぼと 幣舞
MANABOTTO NIJAMAI

釧路市立美術館 Kushiro City Museum of Art
〒085-0836 釧路市幣舞町4番28号
TEL 0154-41-8181・42-6116（直通）
FAX 0154-41-8182



A LETTER FROM RIP VAN WINKLE